

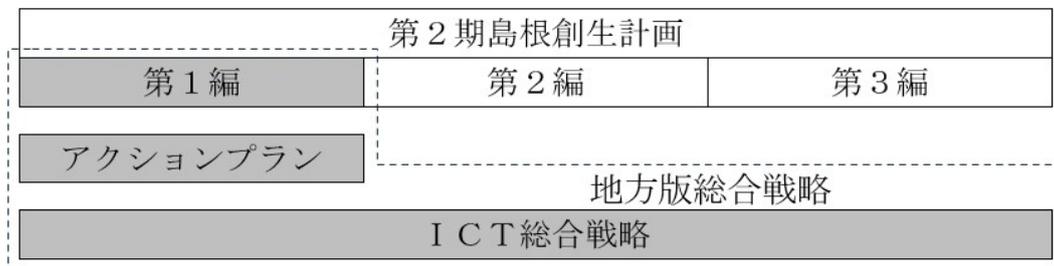
## 次期島根県 I C T 総合戦略（仮称）の考え方（案）

### 1 戦略の目的、性格及び位置づけ

県では、令和 4 年 3 月に I C T の利活用による島根創生の推進などを目的に I C T 総合戦略を策定し、各分野における施策を推進している。

（期間：令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間）

また、令和 5 年 2 月には、島根創生計画第 1 編（総合戦略アクションプラン含む。）に I C T 総合戦略を加えた全体を、まち・ひと・しごと創生法第 9 条に基づく地方版総合戦略に位置づけており、第 2 期島根創生計画においても継続されている。



### 2 次期戦略の基本的な考え方

第 2 期島根創生計画において、引き続き「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」を目指し、8 つの基本目標を掲げて施策を推進していることから、次期 I C T 総合戦略（仮称）についても、創生計画との整合を図る観点から、全体の構成や章立てについては大きな見直しは行わないことを前提に、策定を進めていく。

### 3 次期戦略の期間

第 2 期島根創生計画の計画期間と終期を合わせるため、現行と同じ 5 年間ではなく、令和 9 年度から 1 1 年度までの 3 年間とする。

### 4 次期戦略の方向性

第 2 期島根創生計画の第 1 編に「I C T ・デジタル化の推進」を新たに掲げ、現行の I C T 総合戦略の 3 つの基本方針である「県民の利便性向上と行政の効率化」「I C T の利活用による島根創生の推進」「デジタルデバイド対策」を前提に取組の方向を定めるとともに、総合戦略アクションプランにおいて具体的な取組を示している。

この内容に加え、国の方針や A I などの I C T 技術の進展を反映させるとともに、これまでの県の取組を踏まえ「産官学民連携の取組」「住民参加型の取組」について本編に盛り込んだ内容とする。（別図 1）

なお、県民の皆様には現状や取組の内容などをよりわかりやすくお示しするため、K P I の設定など、来年度の計画策定に併せて検討していく。

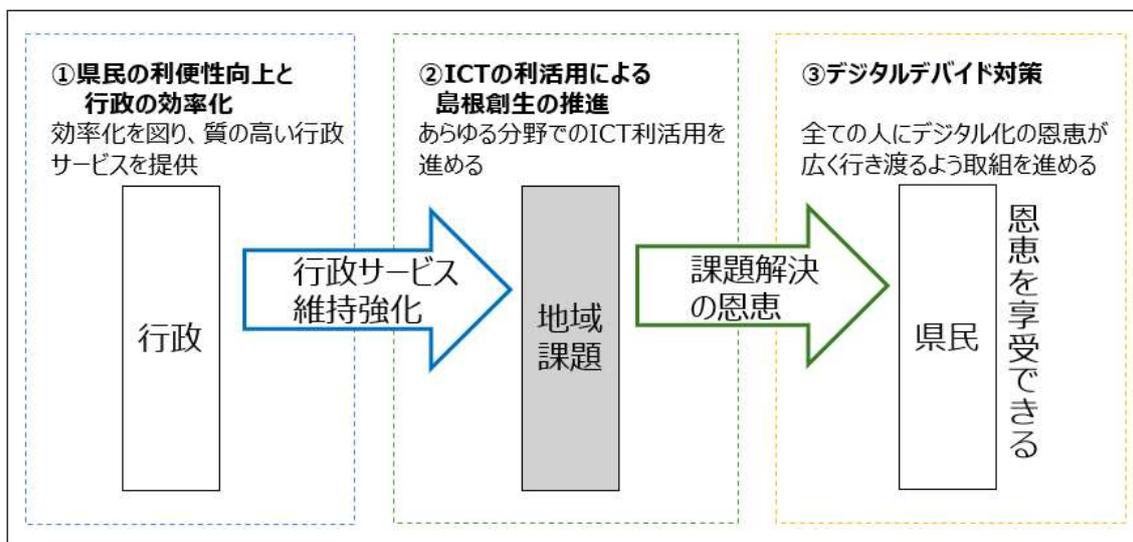
## 5 策定の進め方

来年度は、ICT総合戦略に対する考え方をお示しし、これまで進めてきた施策の取組の効果検証や新規拡充施策などの検討を行う。

県議会の御意見を伺うとともに、「島根県ICT総合戦略アドバイザー会議」やパブリックコメント等を通じ県民、市町村の御意見を伺って、新たな計画の策定に取り組んでいく。

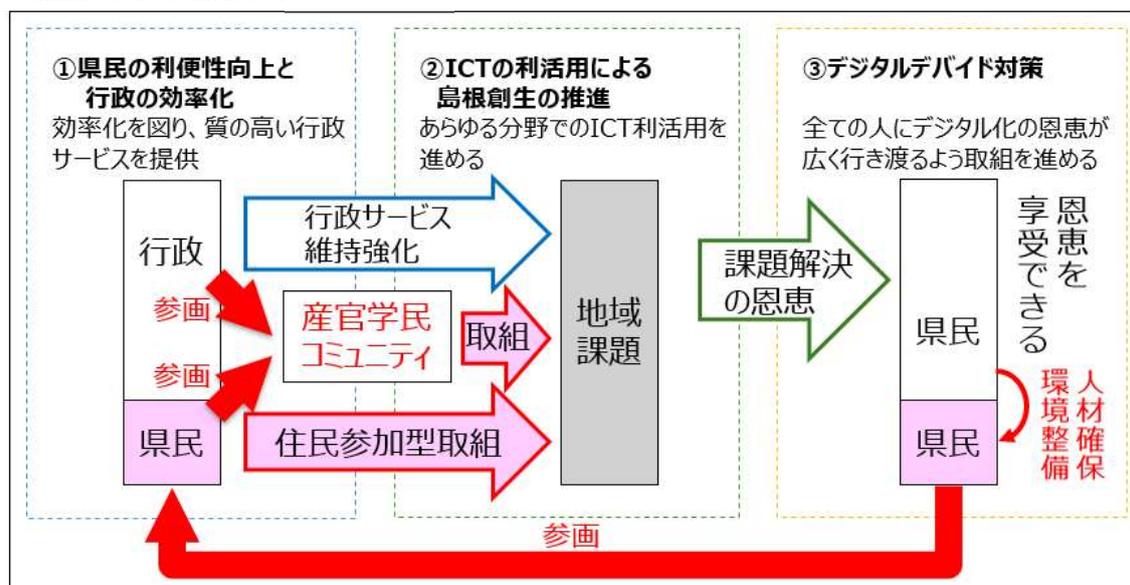
別図1 産官学民が連携した体制

### ICT総合戦略（現行）



人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる

### 次期ICT総合戦略（仮称）



人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる